



事業所訪問 健康づくり Report

健康優良企業
銀の認定事業所

2年連続で健康経営優良法人に認定 従業員の健康と企業の魅力を高めていく (株)スズヤス

第37回は健康優良企業「銀の認定」取得事業所である(株)スズヤスを訪問し、経営管理部次長の矢島康子さんと、経営管理部の磯田麻衣さんにお話を伺いました。



会社概要 株式会社スズヤス

創業：1933(昭和8)年
本社：東京都中央区
日本橋大伝馬町
従業員数：212名(健保加入員数)
事業内容：鋼板・特殊鋼・条鋼など
鉄鋼製品の販売及び加工

従業員が健康管理に 取り組める土壌づくりを

「健康企業宣言」は、従業員の健康管理に対する意識の変革を促し、従業員が健康になれば生産性が向上し、企業イメージの向上につながるため、行いました。

自身の健康に関心や興味がない従業員を含めた一人ひとりが健康管理に取り組める土壌づくりが必要だと考え、できることから始めました。定期健康診断100%受診、再検査・特定保健指導の受診勧奨のほか、会社独自の制度として35歳以上の従業員全員が人間ドックを個人負担なしで受診できる制度の新設など健診機会の拡充を図りました。宣言後は、従業員自身が健康を意識するようになり、定期健診・再検査・特定保健指導ともに100%受診を達成しました。また、働きやすい職場環境づくりを経営課



▲経営管理部・矢島次長



▲「銀の認定」「健康経営優良法人」の認定証などが並ぶ



▲休憩スペースにはフリードリンクも

題とし、会社全体でワーク・ライフ・バランスや多様な働き方を考えるようになりました。

毎年10月末から 健診等の未受診者をフォロー

毎年10月頃から健診や再検査の未受診者がいないかフォローし、年度末までに100%受診を達成するようにしています。メンタルヘルス対策は、産業医によるメンタルヘルス講話を開催しているほか、年1回のストレスチェックを実施し、「高ストレス者」と判定された場合、産業医による面接指導を勧奨、本人の申し出により面接指導を行っています。

また、月1回、15分程度の健康講話(Wellness)を実施、熱中症や感染症など季節に応じたテーマで従業員の健康増進に役立てています。

「働き方改革委員会」を発足し、 年1回、社長との個人面談を実施

2023年度より「働き方改革委員会」を発足しました。各拠点に委員がいて、拠点ごとに働きやすい職場づくりに取り組んでいます。新たな取り組みとして「年次有給休暇の前年度取得日数+1日取得」「時間年休の導入」「事務所勤務者のフレックスタイム制勤務(コアタイムなし)の導入」「金属けんぼのウォークラリーの参加」を推進しています。

時間年休制度は必要な時間だけ柔軟に休暇を取得できるように導入しました。2023年度の有給休暇は前年度比+1.7日、取得率69%を達成しています。

さらに、年1回、全従業員と社長の個人面談を行い、従業員から意見を聞く機会となつていきます。当社は、健康経営優良法人2023、2024と、2年連続で認定されています。従業員が働きやすい企業として魅力を高めていきたいです。

自身の健康管理などについて

矢島次長 歩くことが好きで、平日仕事が多く終わった日は、自宅まで30分歩くこともあります。休日には、月1回のペースで山好きの仲間と山歩きをします。山頂からの眺望や山ご飯は醍醐味で格別ですが、健康

創業以来、地域に密着した鉄鋼流通として、鉄鋼製品の販売を中心に在庫・加工・物流等のサービスを提供。2003年にメタルワングループの一員となり、幅広いネットワーク・総合力を生かした取り組みを行っています。「鉄」とともに「鉄のトータルコーディネーター」として伝統に裏打ちされた技術と「お客様第一主義」をモットーにしたきめ細やかなサービスでお客様の未来をサポートします。

でない山歩きはできません。楽しい山歩きのために、日頃からよく睡眠をとり、体調を整えることを意識しています。

磯田さん 睡眠に一番気を付けています。日頃から睡眠時間の確保を意識することでここ数年、熱を出す風邪をひかなくなりました。趣味はライブやフェスで頻繁に参加しています。また、運動も好きで球技をずっとやってきたので、ダンス等違う種類のスポーツに挑戦できたらと思っています。



▲経営管理部・磯田さん